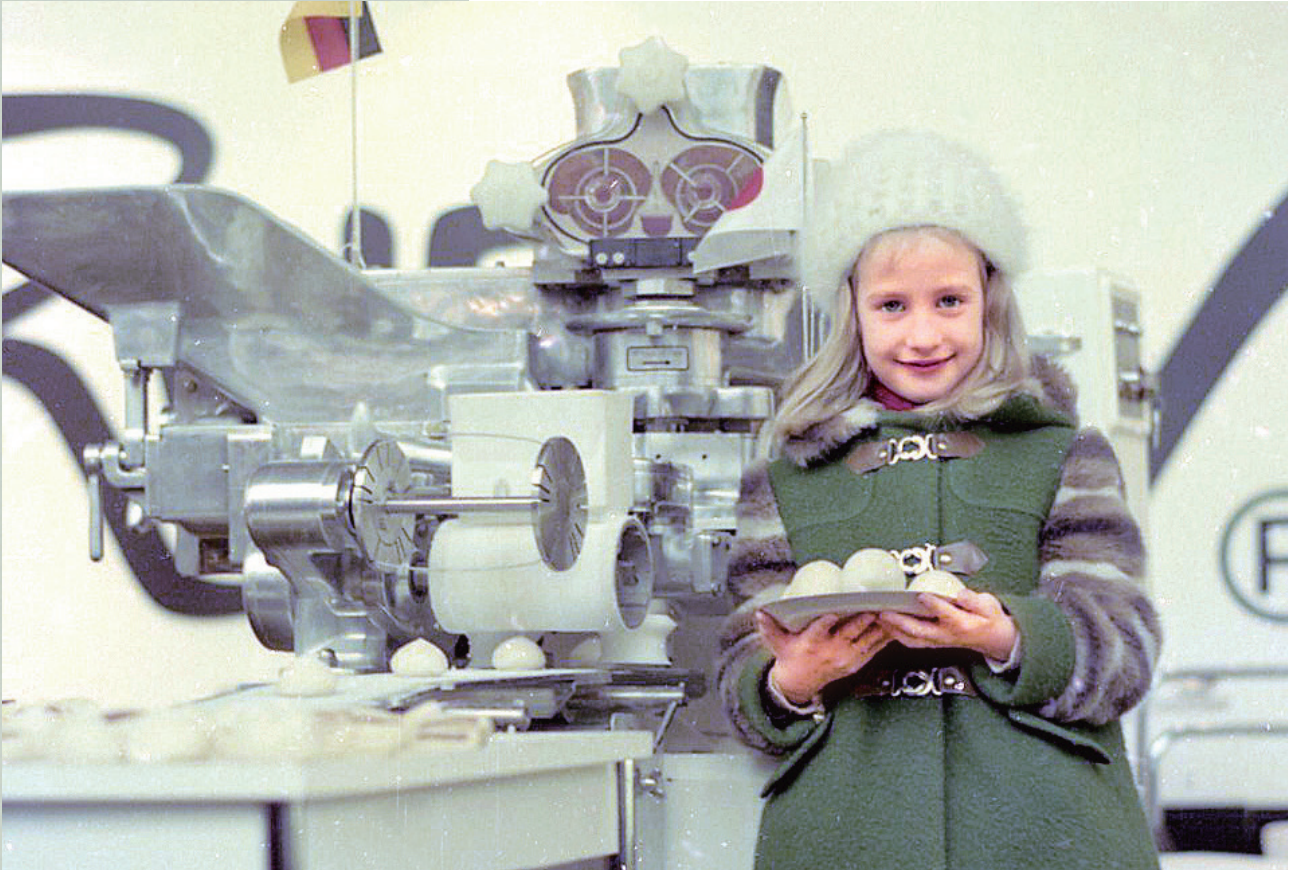


第59期

2020年4月1日～2020年9月30日

中間株主通信



少量多品種生産に 先鞭をつけた207型 (1973年)

1967年に誕生した「200型」から年々改良を重ね、1973年には「多用途・高品質」を可能とした「207型」が登場する。この包あん機は和菓子に限らず、今までつくれなかった、パイやサブレなどの洋菓子から蒲鉾などの水産練製品まで幅広い食品の自動生産が可能となり海外でも好評を博す。

存在理由のある
企業たらん

RHEON[®]

レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

証券コード 6272



株主の皆様には、日頃より、
当社グループの事業活動・企業活動に
格別のご理解、ご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 田代康憲

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日)は、新型コロナウイルスの感染拡大によって世界経済が急減速し、観光土産業や外食産業を中心に、食品業界は国内外ともに大変厳しい事業環境となりました。当社グループにおきましても、相次ぐ各種展示会の中止や当社講習会の見合わせなどにより営業活動の停滞を余儀なくされ、特に販売子会社を持たないアジア地域では、現地への渡航制限から大型案件が進まない状況が続きました。そのため、新たな営業戦略としてWEB商談・WEB講習会・Facebook・YouTubeなどのITツールを活用し、新規需要を開拓する試みを実施してきました。

このような状況の中、第59期第2四半期連結累計期間における売上高は11,415百万円(前年同期比21.5%減)、営業利益は1,062百万円(同44.1%減)となりました。経常利益は1,176百万円(同38.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,526百万円(同18.8%増)となりました。

当社グループでは、5ヵ年中期経営計画に基づき、経営の中核を担う新基幹システムを2020年10月より稼働させました。またレオン・ソリューションセンターも建屋がほぼ完成し業務を開始しております。今後も、コロナ禍による社会経済の構造的な変化が避けられない状況が続くものと予想されますが、変化をチャンスととらえ、全社一丸となってこの危機を乗り越えるべく果敢にチャレンジを続けることで一層の経営基盤強化に取り組み、新しい時代に向けた企業価値向上に努めてまいります。

なお、当期の中間配当につきましては、1株当たり7円で実施させていただきます。ここに重ねてご報告申し上げます。

株主の皆様には、未永く当社グループをご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

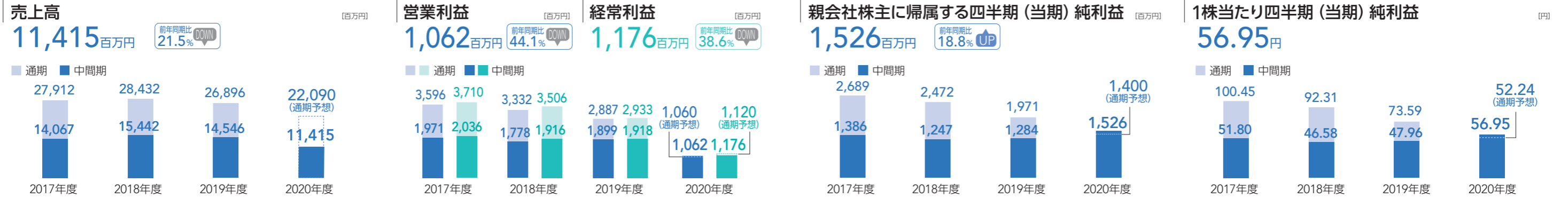
2020年12月

ソリューションセンター稼働開始

2020年11月よりレオン・ソリューションセンターが本格的に稼働し、最新の食品生産機械を一堂にご覧いただけるようになりました。これからも、世界中の「食」に関する情報を収集しつつ、お越しいただいたお客様をトータルにサポートできる万全の態勢を整え、顧客満足度の向上に努めてまいります。



財務ハイライト



セグメント別売上高の推移

食品加工機械製造販売事業 8,573百万円 前年同期比 77.2% 構成比 75.1%

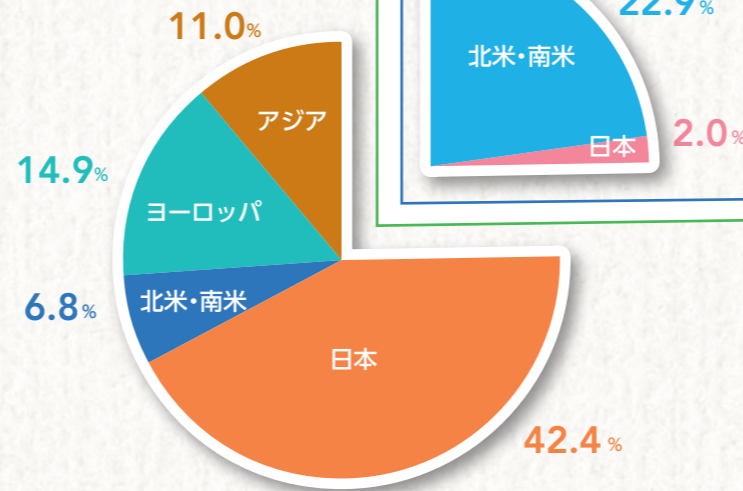
国内外とも、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、食品業界の投資意欲の低迷や営業活動に制限がかかり売上が減少しました。その中でヨーロッパ地域においては、大型ラインの販売があり売上がわずかに増加しました。



リモートでの活動

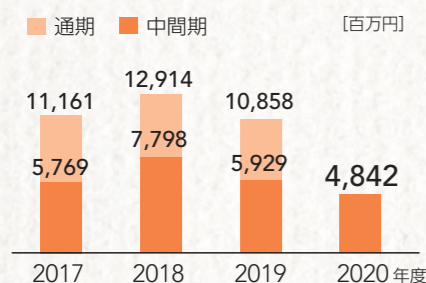
食品製造販売事業 2,841百万円 前年同期比 82.6% 構成比 24.9%

米国子会社であるオレンジベーカリーは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、レストランや大手食品卸業社向けの販売が振るわず売上が減少しました。一方、国内子会社の(有)ホシノ天然酵母パン種では、輸出向けのパン種を取り扱う問屋において、中国へのパン種の販売が増加したことにより売上が増加しました。



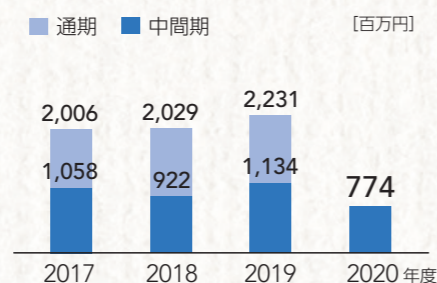
日本

売上高 4,842百万円
セグメント利益 1,132百万円



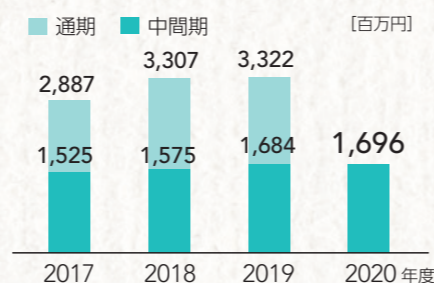
北米・南米

売上高 774百万円
セグメント利益 24百万円



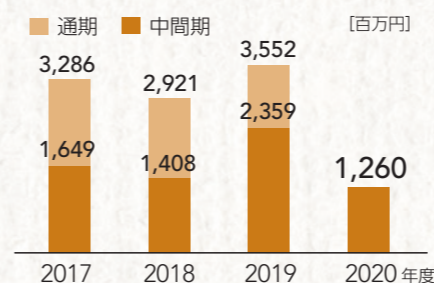
ヨーロッパ

売上高 1,696百万円
セグメント利益 173百万円



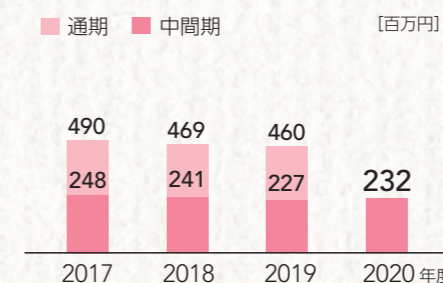
アジア

売上高 1,260百万円
セグメント利益 469百万円



日本

売上高 232百万円
セグメント利益 38百万円



北米・南米

売上高 2,609百万円
セグメント損失 △10百万円





WITHコロナでのビジネス

新たなこころみ

新型コロナウイルスの感染拡大は、日本においても緊急事態宣言が発令されるなど、当社営業活動にも大きな影響を及ぼしました。

ここでは、感染の予防をしつつ、営業活動の効率化・新規顧客の獲得・ユーザーへの情報提供のスマート化などを図った当社の新たな取り組みをご紹介します。



お客様からの声

解説もわかりやすく、
コロナ対策も万全でした！



.....: ビジネスを加速させる新たな取り組み ① 初のWEB講習会を実施

対面での活動に制限がかかる中、最新情報をご提供するとともに、遠方のお客様にご参加いただくため新たにWEB講習会を実施いたしました。

本社では、事前に撮影・編集した映像をYouTubeでライブ配信するWEB講習会を実施する一方、レオンUSAでもWEBセミナーを開催。こちらは映像を流すだけでなく、実演やサンプル紹介を生中継で行い、お客様からの質問にもリアルタイムでお答えしました。どちらも反響が大きく、今後も新たなスタイルとして根付いていく見込みです。

■ WEB講習会



ソシソソ・オ・ショコラ 成形工程

■ WEBセミナー レオンUSA



オープントップアップパイ 成形工程

.....: ビジネスを加速させる新たな取り組み ② デジタルコンテンツ続々スタート

企業紹介や提案用の各機種&各ジャンルの動画、最新情報を発信する当社の公式YouTubeチャンネル・Facebookページを開設しました。新規顧客の獲得および既存顧客へのアプローチとし、レオン機の拡販に結び付けてまいります。



https://www.youtube.com/channel/UCR-DP_vdK6AFNlPt_NoqLUg



facebook (フェイスブック)

<https://www.facebook.com/RheonJapan1/>



コンテンツいろいろ！
ぜひご覧ください！



※各コンテンツともに、海外版のご用意もございます。詳細は当社HPにてご確認ください。

「グローバルニッチトップ企業100選」に選定

「グローバルニッチトップ企業100選」とは、経済産業省が、世界市場のニッチ分野で高いシェアを保有している企業や、国際情勢の変化の中でサプライチェーン上の重要性が増している部素材等の事業を有する優良な企業などを選定するものです。2020年版では113社が選ばれ、当社の包あん機がGNT製品として認められ、「機械・加工部門」の中の1社として選定していただきました。

これからもレオロジー（流動学）の応用工学に基づく独自の開発技術をもとに、常に進歩的な新技術の開発に取り組んでまいります。



会社情報/株式情報 (2020年9月30日現在)

会社概要

商号 レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.
本社 栃木県宇都宮市野沢町2番地3
設立 1963(昭和38)年3月15日
資本金 7,351,750,000円
従業員 589名

(注) 従業員には契約社員、嘱託社員、パートタイマー・準社員、国内外出向者、台湾支店の現地社員は含まれておりません。

役員

代表取締役社長	田代康憲
取締役専務執行役員	小林幹央
取締役常務執行役員	金子保
取締役常務執行役員	小野口和良
取締役常務執行役員	渡辺正彦
取締役常務執行役員	森戸俊充
取締役	根津正人
取締役	平原興
常勤監査役	宮岡正
監査役	平林亮子
監査役	横山薫

(注) 1. 取締役根津正人および取締役平原興は、社外取締役であります。
2. 監査役平林亮子および監査役横山薫は、社外監査役であります。
3. 取締役根津正人、取締役平原興および監査役平林亮子、監査役横山薫は、東京証券取引所の定める独立役員であります。

事業所

上河内工場 宇都宮市中里町715番地1 (ISO9001認証取得)
東京営業所* 江東区新砂1丁目6番35号
イーストスクエア東京1階
札幌出張所 札幌市白石区南郷通20丁目北1番37号
仙台出張所 仙台市泉区八乙女3丁目12番地の1
名古屋営業所 名古屋市東区社台3丁目32番1号
大阪営業所 吹田市垂水町3丁目25番11号
岡山営業所 岡山市北区上中野2丁目12番18号
福岡営業所 福岡市博多区東那珂1丁目13番15号
台湾支店 台北市内湖区新湖一路118號5樓 台湾
上海駐在員事務所 中華人民共和国上海市長寧区虹橋路1438号
古北国際財富中心2期5階 503-30室

* 2020年9月7日に上記住所に移転しました。

関連会社

- レオンUSA (アメリカ)
- レオンヨーロッパ (ドイツ)
- 株式会社レオンアルミ (日本)
- オレンジベーカーリー (アメリカ)
- 有限会社ホシノ天然酵母パン種 (日本)

「つつむ」[レオンパレード]がデジタル化します

7月10日の季刊誌「つつむ」デジタルブック化に続き、広報誌「レオンパレード」もデジタル化します。

■ つつむ
<https://www.rheon.com/digital/tutumu/>

■ レオンパレード

※10月号からスタート。現在準備中です。



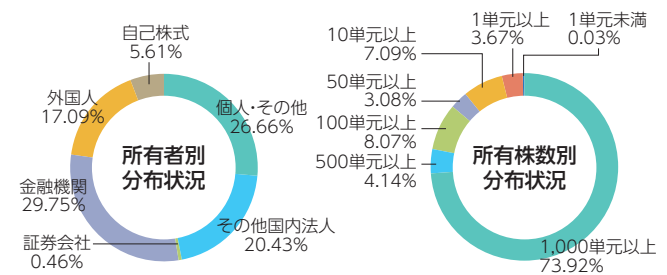
株式の状況

発行可能株式総数 42,800,000株
発行済株式総数 28,392,000株
株主数 6,504名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人レオロジー記念財団	3,030	11.3
ラム商事株式会社	1,703	6.4
レオン自動機取引先持株会	1,543	5.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,492	5.6
株式会社足利銀行	1,260	4.7
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,130	4.2
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	782	2.9
レオン自動機従業員持株会	765	2.9
JP MORGAN CHASE BANK 380684	755	2.8
株式会社栃木銀行	680	2.5

※ 自己株式1,593,462株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う(ただし、電子公告によること ができない事故、その他のやむを得ない事由が生 じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

【お知らせ】

1. ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
2. 配当金計算書について
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

レオン自動機株式会社

RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町2番地3

TEL.028-665-1111

<https://www.rheon.com/>



PROJECT-
With the Earth
この冊子の印刷・製本に係るCO2は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。

